

## 業務改善の実施状況報告

組 織 名	関東森林管理局 群馬森林管理署	連 絡 先	027-210-1203
所管する業務の概要	国有林野の管理経営、民有林の森林整備等の指導、治山事業の実施等		

1 職員の基本的な心構え・行動について	
<ul style="list-style-type: none"> <li>これまでの取組実績及び現在実施している取組</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後の課題とその改善策</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>待遇にあたり、相手に応じた専門用語の使用や、挨拶の励行について各職員に浸透してきている。</li> <li>低コスト作業路の普及に当たり、見学等の申し込みが多く対応に追われている。</li> <li>利根下流の予備編成の年で、国民に分かりやすい計画の策定を心がけることとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後についても、引き続き継続して実行。</li> <li>説明者等の育成が必要。</li> <li>西毛の経験を生かした計画の策定を図る。 9月に地域関係者を対象にした説明会を開催する予定。</li> </ul>

2 国民視点に立った業務の遂行について	
<ul style="list-style-type: none"> <li>これまでの取組実績及び現在実施している取組</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後の課題とその改善策</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>事業実行に当たり、公益的機能を重視した国有林の管理経営を進める中で、猛禽類の営巣時期等について、自然保護団体との調整がスムーズに行われ、体制が整っている。</li> <li>外部からの電話による意見や要請等に対する対応が丁寧になってきており、各職員の認識が深まっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き局によるモニタリング調査等の状況確認やそれに基づく保護団体等との調整を経て、適切な施業の実施が重要。</li> <li>引き続き継続して実行。</li> </ul>

3 業務を適切かつ円滑に遂行するための職場環境づくりについて	
<ul style="list-style-type: none"> <li>これまでの取組実績及び現在実施している取組</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後の課題とその改善策</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>毎週月曜日に行っている署長・次長・各課長・流域管理調整官・総務係長の打ち合わせで日程等の共有と懸案事項の対応策等の検討並びにその後の各課の打合せの実施による署内の情報の共有化を図っている。</li> <li>出署日に森林官と署長の打合せを行い、問題の早期発見に心がけている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き継続して実行。</li> <li>引き続き継続して実行。</li> </ul>

4 その他の農林水産省改革を進めるための取組について	
<ul style="list-style-type: none"> <li>これまでの取組実績及び現在実施している取組</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後の課題とその改善策</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>署のホームページやガルーンを活用し、職員間の情報の共有化に取り組んでいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ガルーン等の確認の定着について職員に周知を図る。</li> <li>最新の情報提供が行えるよう常に情報の把握に努める。</li> </ul>